



大人の知らない 学校図書館の新しいカタチ

学校の図書室は、本を読むためだけの場所だと思
ていませんか。
これからの未来を生きる子どもたちには、自分で情報
を集め、考え、課題を解決する力が求められています。
学校図書館（図書室）は、そんな力を身につけるアク
ティブラーニングにうってつけの場所なのです。

図書室は本を読むためだけのところ？

学校図書館（図書室）は、本を読むためだけの場所
ではなく、子どもたちにとってもうひとつの教室です。自
分で調べたり、考えたり、友達と話し合っ
て課題を解決したりする学習（これを「アクティブラーニング」とも
呼びます）に、本は欠かせません。

本が「アクティブラーニング」に役立つの？

「第七代徳川将軍はだれ？」
このような単純な問いであれば、インターネットで
すぐに答えを得ることができます。
本は、インターネットよりも、調べるのに手間がか
かります。しかし、探していた答えの他にも、まとまりを
もった多様な情報を、読者に与えます。
この社会には、簡単に答えの見つからない「問い」
がたくさんあります。「なぜ、勉強するの」、「どうして
戦争は無くならないの」、なぜ、なぜ…。本を使って調

べることは、答えを見つけることではありません。いろ
いろな考え方に触れて、自分なりの答えを探す方法を
学ぶことなのです。

学校図書館を活用した授業

前橋市立朝倉小学校では、アクティブラーニングの最
初のステップである、「自分で情報を収集する」ための
授業が行われました。子どもたちは、各自で好きな科
学読み物を読み、自分が新鮮に感じた内容を発表し合
いました。
県立図書館では、本
を貸し出すだけでなく、こうした学校図書
館を使った授業につ
いて、先生たちから相談
を受けたり、研修を
行ったりしています。



●問い合わせ：県立図書館 027-231-3008



エコムーブ号が 来る!! ～「体感する」環境教室～




エコムーブ号は、環境に関する教材をた
くさん搭載している移動環境学習車
です。小中学校からの要望を受けて学校
を訪問し、環境教室を開催しています。
子どもたちに、体験を通じて環境問題
を楽しく学習してもらい、日々の生活と
環境問題とのつながりに気づいてもら
うことを目的としています。

地球温暖化の現状とメカニズム、ま
たその原因となっている温室効果ガス
について学びます。

実験：LEDと白熱球の消費電力の違
いをみたり、ミニ風車
やソーラーカーなどを使って、色々な自
然エネルギー発電を体験したりする。

ねらい：電気の無駄遣いをやめ、日常
生活で節電を行うことの大切さに気づ
いてもらう。

温暖化防止



自動車や工場の排出ガスが大気を
汚染していることを学びます。

大気保全

実験：松葉に付着した自動車の排出ガスを観察したり、袋詰め
した自動車の排出ガスに薬品を入れ、色の変化で汚れ具合を
目で見て確認したりする。

ねらい：自転車や公共交通機関を使うことの大切さを知っ
てもらう。

私たちが使うことのできる水の貴重
さと、生活排水が、環境にどのような
影響を与えているのかを学びます。

実験：しょう油を薄めて再現した生活排水に薬品をつけ、色
の変化で汚れ具合を目で見て確認する。

ねらい：水の無駄遣いや食べ残しはやめる、といった行動につ
なげてもらう。

水質保全

家庭からたくさんのゴミが
出ていることや、リサイクル
の現状・方法を学びます。

実験：一般家庭の一週間の家庭ごみの重さを体験したり、ペッ
トボトルから繊維をつくったりする。

ねらい：ごみの減量やリサイクルに意識を向けてもらう。

ごみ・リサイクル

●問い合わせ：群馬県環境サポートセンター 027-226-2827